

受入団体名：特定非営利活動法人み・らいず2

募集人数

3名

団体プログラム名

障がいのある子どもたちをサポートする学生を増やすために福祉の魅力を発信する

<活動期間：2023年10月1日～2023年12月31日 活動日数：10日程度>

<活動日or 活動パターン>

週1日程度・定例、月1～2回・不定期 その他

<活動の流れ>

日時	活動内容
10/5	オリエンテーション
10/15,10/22	ガイドヘルパー講座＋取材
10月下旬	広報作戦会議＋アウトプット
11月上旬	ランメイト現場体験＋取材
11月上旬	広報作戦会議＋アウトプット
11月中旬	み・らいずスクール現場体験＋取材
11月中旬	広報作戦会議＋アウトプット
12月	振り返り

<主な活動場所>

み・らいず2 高槻事務所
(最寄駅・バス停など：JR高槻駅)

<キャンパスからの交通手段>

JRで高槻駅まで移動し、改札から徒歩1分

<活動に必要な費用>

- ・交通費
- ・ガイドヘルパー講座を受講料1,000円

<参加の姿勢>

研修やオリエンテーション、振り返り等を行います。初めての方も安心してご参加ください。

<コミュニケーションの手段>

- 電子メール Facebook
- LINE 電話
- その他 ()

<活動のテーマと主な内容>

障がいのある子どもたちをサポートする学生を増やすために福祉の魅力を発信する

みらいず2では障がいのある方が地域で自分らしく生活していくための支援を行なっています。障がいのある方の外出の支援、発達障がいや不登校の子どもたちの学習支援、小中高生向けの療育などが主な活動です。
「もっとお出かけしたい」「いろいろなところに遊びに行きたい」という声もありますが、支援の手がまだまだ足りていないのが現状です。
もっとたくさんの大学生に関わってもらうために、SNSや動画等を活用して、活動の情報や福祉の魅力を発信を行なっていただきたいです！



<活動する現場で学生が求められる背景(理由)>

年齢が近い大学生だからこそできる関わりがあります。子どもたちにとって「お兄さん」「お姉さん」のような存在として気軽に話したり、趣味の情報交換をしたりできる関係性を築いて関わってくれている大学生が多くいます。大学生と出会い、いろいろな話をする中で興味関心が広がったり、「進学」や「アルバイト」に興味を持つ子どもがいたり、子どもたちのロールモデルにもなっていきます。
福祉を学ぶ大学生はもちろん、多様な個性を持つ学生に関わってもらいたいです。
大学生の目線で、どのような情報をどのように届けるかを考えて発信をしていただきたいです！

<学生が期待できる学び>

◎地域の課題を知る

どのような方が地域で暮らし、どのような困りごとがあるのかを実際の支援の現場に入ること知る

◎自分で考える力

目標を立てて、どのような情報をどのように届けるか考え抜きます

NPO法人み・らいず2 活動紹介

現場での実践を通して、子どもたちが地域で暮らしていくための課題や、必要な取り組み等について考えます。現場での活動を行う前に「ボランティア説明会」を行いますので、はじめて参加する方も安心してご参加ください。



発達障がい・不登校の子どもへの個別学習支援

不登校や発達障がいの子どもに向けた、1対1の個別学習塾です。将来の地域での暮らしに向けて、学校の勉強はもちろん、社会で生きていくために必要な力を「学び」ます。



障がいのある方の外出サポート

障がいのある方が楽しく外出するためのサポートをします！ヘルパーとの外出を通して社会での経験を積み重ねることで、これからの人生の選択肢を増やします。外出中の様々な場面で自分で「選んで」「決める」をサポートをします。



障がいのある子どもの発達支援・療育

幼児期～高校生の発達支援を行っています。ことばの発達、友達との遊び方、気持ちの表現の仕方など、発達が気になる子どもたちの成長をサポートします。

活動場所

大阪市、高槻市、堺市、兵庫県尼崎市 等

説明会

オンラインで開催します。不登校や発達障がい、貧困など、ボランティアではさまざまな背景を持つ子どもと関わります。研修ではそういった社会課題の背景、子どもとの関わり方、基本的なマナーなど、ボランティアに参加に向けて基礎的な知識をお伝えします。

ガイヘル講座

障がいのある方の外出を支援する「ガイドヘルパー」の資格が取得できる講座です。

障がいのある方が地域で生活していくための支援について、福祉について学ぶことができる講座です。オンラインの座学と現場での実習を行います。※受講料1,000円